

2023年(令和5年)2月1日



さがみはら市議会だより

No.220

編集・発行：相模原市議会 電話 042 (769) 9803

〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号

ホームページ <https://www.sagamihara-shigikai.jp/>

※無断転載・転用は
お断りします。



相模原市議会 × 女子美術大学

Sagamihara
city council
joshiabi



平成28年から市議会紹介ポスターでコラボ中！

TOPICS	
主な議案の概要 特集【女子美術大学と コラボ】 市議会紹介ポスターデザイン決定！	2
代表質問 5会派の代表により行われた 質問を分かりやすく紹介 「廃止案が示された南市民ホール 市民への説明状況は」	3
一般質問 市政全般に対して行われた質問 を分かりやすく紹介	4 5 6
委員会の審査 主な議案の審議結果 ハラスメント防止研修 を実施	7
常任委員会 活動レポート	8

12月定例会議

個人情報の保護に関する法律施行条例や 電力・ガス・食料品等の価格高騰に対応する事業に 関する補正予算など30件の議案を可決・同意

12月定例会議では、個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、同法の施行について必要な事項を定めた「個人情報の保護に関する法律施行条例」が提出され、現行の個人情報保護制度との相違点等について質疑等がなされました。

また、コロナ禍において電力やガス、食料品等の価格高騰に直面している市民や事業者を支援する事業や、令和5年2月からの開始を予定している出産・子育て応援事業に要する経費等を計上した補正予算3件が提出され、本会議や関係する各常任委員会で質疑等がなされました。

なお、一般会計補正予算（第8号）については、市長等常勤の特別職と議員の期末手当引き上げに関する予算の減額を求める組替動議が提出されましたが、賛成少数により否決され、続いて原案を採決した結果、可決されました。

令和5年 第1回定例会 開会会議開催【1/12】

令和4年度一般会計補正予算(第11号) 補正額：3億6,700万円

1月12日に令和5年第1回定例会開会会議が開催され、3月17日までの65日間を会期として、第1回定例会が始まりました。

本会議では、まち・ひと・しごと創生基金への積み立てやふるさと納税の運営に係る事業、消費喚起策に係る事業に要する経費を計上した補正予算が提出され、総務委員会及び環境経済委員会に付託されました。各委員会での審査の後、本会議において賛成総員で可決されました。

※審議結果は7面に掲載しています。

その他詳細は、
市議会ホームページを
ご覧ください。



3月定例会議紹介ポスターデザイン



制作協力
女子美術大学 デザインルーム

3月定例会議のお知らせ

3月定例会議の予定は、次のとおりです。
本会議・委員会は、午前9時30分から開会する予定です。

また、予算特別委員会の各分科会は、それぞれ同日の委員会終了後に開会される予定です。ただし、各委員会の審査の状況により、翌日以降の開会となる場合があります。

2月 6日(月)	議会運営委員会
10日(金)	本会議(提案説明)
20日(月)	本会議(代表質問・個人質疑)
21日(火)	本会議(代表質問・個人質疑) <本会議終了後> 予算特別委員会
24日(金)	総務委員会 予算特別委員会総務分科会
27日(月)	環境経済委員会 予算特別委員会環境経済分科会
28日(火)	民生委員会 予算特別委員会民生分科会

3月 1日(水)	建設委員会 予算特別委員会建設分科会
2日(木)	市民文教委員会 予算特別委員会市民文教分科会
13日(月)	本会議(一般質問)
14日(火)	本会議(一般質問)
15日(水)	本会議(一般質問)
16日(木)	本会議(一般質問) <本会議終了後> 予算特別委員会
17日(金)	本会議(委員長報告、採決) <本会議終了後> 議会運営委員会

相模原市議会の詳しい情報は

市議会ホームページ・フェイスブック・Instagramでもご覧になれます。
本会議・委員会のインターネット放映をご覧になったり、会議録が検索できます。
ホームページ <https://www.sagamihara-shigikai.jp/> 相模原市議会



12月定例会議

主 な 議 案 の 概 要

個人情報の保護に関する法律施行条例

個人情報保護に関する制度の改正

「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」による「個人情報の保護に関する法律」の改正に伴い、同法の施行について必要な事項を定める。

指定管理者の指定

・市営斎場

指定管理者：相模トリアム・五輪・宮本工業所企業体
指定の期間：令和5年4月1日から令和10年3月31日まで

・橋本駅北口第1自転車駐車場他13施設

指定管理者：相模原市まち・みどり公社、NCD運営共同事業体
指定の期間：令和5年4月1日から令和10年3月31日まで

・橋本駅北口第1自動車駐車場他5施設

指定管理者：タイムズ24・タイムズサービス・小田急ビルサービス共同企業体
指定の期間：令和5年4月1日から令和10年3月31日まで

令和4年度一般会計補正予算(第8号)
補正額：29億9,000万円

子育て応援臨時特別給付金事業 9億2,400万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、原油価格・物価高騰に直面している子育て世帯を応援し、子の養育に係る経済的負担を軽減するため、中学校卒業までの児童を養育する世帯に対し、子育て応援臨時特別給付金を支給する。

エネルギー価格高騰対策支援事業 1億575万円

コロナ禍におけるエネルギー価格高騰の影響を受けている中小規模事業者に対し、エネルギー費用の負担を軽減するとともに、温室効果ガス削減に繋げるため、省エネ機器・設備の更新に係る費用の一部を補助する。

令和4年度一般会計補正予算(第10号)
補正額：8億700万円

やまなみ温泉管理運営費 3,461万円 ※繰越明許費の設定

藤野やまなみ温泉中規模改修工事について、建築工事の入札不調により、年度内の改修が不可能になったため、改修工事に合わせて実施する備品購入及び補償に関する予算を繰り越す。

その他詳細は、市議会ホームページをご覧ください。



特集 女子美術大学とコラボ

市議会紹介ポスターデザインが決まりました!

相模原市議会では、市民の皆様へ議会への関心を持っていただけるよう、ポスターを制作し、区役所やまちづくりセンター、公民館等の公共施設に掲出しています。今年度も、女子美術大学の学生にポスターデザインの制作をお願いし、市議会の各会派の議員で構成される広報委員による選考を経て、令和4年12月定例会議から令和5年9月定例会議までの4回分のデザインが決まりました。今回の特集でデザインを紹介するにあたり、もっとよく知っていただくために、制作を担当した3人の学生から、自らの似顔絵とともに、作品に込めた思いなどについて語っていただきました。



令和4年12月定例会議



令和5年3月定例会議

Q 美術の道に進んだきっかけは？

A 私が美術の道に進んだのは高校受験の頃からでした。美術学科がある高校で3年間過ごし、高校2年生から現在までの6年ほど日本画を研究・制作しています。

Q 制作したポスターに込めた思いは？

A 私の制作したポスターは2作品ありますが、どちらも私の考えや思いが詰まった作品です。「小さなスマホから大きな市政へと」は市議会をスマホからも見ることができるというお話を聞いて、キャッチコピーとしました。新型コロナウイルスの流行により、私たちの生活はスマートフォンへの依存度が高まったように感じます。小さな画面から大きな世界が広がる様子を表現しました。

もう1作品は「まざり合う色、さがみはらの未来。」をキャッチコピーとした、市そのものにフォーカスを当てたポスターです。県外出身の私が今まで感じた相模原の魅力や特色、イメージなどを盛り込んで制作しました。都会の良さと自然の良さが混ざった相模原市をテーマにして、グラデーションを使って混ざる様子をわかりやすく表現しました。

私の制作したポスターでより多くの人が市議会に関心を持ったり、相模原の良さを考えたりするきっかけになればと思います。



生川 真由さん

この度は作品を採用していただきありがとうございます！この作品を見た皆様が、市議会に少しでも興味を持っていただければ幸いです。

Q 美術の道に進んだきっかけは？

A 幼少期からアイデアを形にすることが好きだったからです。こんな道具があったらいいな、こんな風景に行ってみたいといった自分の想像を描くことで現実にすることができました。また、自分の描いた作品を観て楽しんでくれる人がいたので、環境にも恵まれていたと思います。誰かの役に立ちたい、喜んでもらいたいという気持ちが、今もこうしてアート、デザインをするパワーになっています。

Q 制作したポスターに込めた思いは？

A 相模原市の皆様に相模原市議会を身近に感じてほしいという想いを込めました。というのも、市議会に馴染みがあるという方は少ないと思ったからです。しかし、相模原市の一人一人の思いがまちづくりには反映されます。ですので、子供から大人まで誰もが親しみを持つようなわくわく感のあるポスターに仕上げました。



たがた あいな 田畠 史菜さん



令和5年6月定例会議

Q 美術の道に進んだきっかけは？

A 私が美術の道に進んだきっかけは美大の学園祭です。展示品から装飾まで一からデザインやアートを手掛ける先輩方の情熱を見て、自分も全力で何かを表現してみたいと思いました。

Q 制作したポスターに込めた思いは？

A ポスターのテーマは、市民全員で描く相模原市です。市議会議員、大人、学生、お年寄りなど様々な立場の人たちがまちづくりに意見を交わし合えるような相模原市にしていきたいという願いを込め、デザインしました。議会では、例外を除き市民が直接意見を述べることはありません。しかし、相模原市では年に数回パブリックコメントや市政アンケートを実施することで市民の意見を積極的に反映させるよう取り組んでいます。ポスターのイラストは異なる立場の人達が意見を交え、誰もが住みやすくなるような相模原市の未来を考えているシーンです。この定例会議を機に、もっと市民の皆様には市政について興味をもっていただけると嬉しいです。



まちだ あおい 町田 碧海さん



令和5年9月定例会議

代表質問

5会派による代表質問の要点をピックアップしました。詳しい内容については、市議会ホームページや議会中継(録画)などをご覧ください。

【代表質問を行った議員】
<11月29日>
古内 明(自 民 党)
鈴木 秀成(市民民主)
中村 忠辰(公 明 党)
<11月30日>
田所健太郎(日本共産党)
五十嵐千代(嶺 爽)



11月29日



11月30日

廃止案が示された南市民ホール 市民への説明状況は

Q 南市民ホールを廃止とすることの考え方は。

市長 人口急増期に建設した公共施設の改修や更新に多額の経費が必要となる一方、財政状況は厳しさが増す中で、全ての公共施設を現状のまま維持し続けることは困難なため、プラン(※1)の期間中に改修時期を迎える当該施設について、改修経費や施設の利用状況、代替施設の検討等を踏まえ、廃止案を示した。

Q 令和4年11月開催の説明会で市民から寄せられた意見は。

市長 2日間の説明会に150名の参加があり、37名から質問や意見があった。内容は、今後の活動継続への不安を訴える声や、大野南地区の活性が失われる事を懸念する意見等、南市民ホールの存続を願うものが多い一方、参加者からのアンケートの中には、本市の財政状況や公共施設の状況に一定の理解を示す意見もあった。

Q 今後の取組や市民との更なる対話は。

市長 利用者に対して、利用目的等に沿った代替施設を提案するとともに、グリーンホール等の改修に併せ、利用環境の整備等も行い、安心して施設を利用できるよう集約化を図っていく。今後は、利用団体の活動内容や事情等を個別に伺うとともに、オープンハウス(※2)の実施等、引き続き市民の意見を伺っていく。



南市民ホール

利用料金等の値上げと無料化 見直しの考え方や効果は

Q 来年度に多くの施設で値上げをすることの考え方は。

市長 行政サービスを利用しているか否かの公平性の観点から、受益と負担をより適正な関係とするため、基本方針(※3)に基づき、原則3年に1度の周期で定期的・継続的に見直す必要がある。

Q 子どもの施設利用を無料化することの効果の認識は。

市長 子どもたちが気軽に遊び・学べる居場所づくりや、子育て世帯の経済的な負担軽減等の効果があるものと考えている。事業効果の測定については、利用者数の推移を見る必要があるほか、利用者の声などを伺いながら、効果を検証していく。

Q 子どもの団体利用についても無料化する考えは。

市長 子どもや子育て世帯に幅広くサービスを届けられるようにと考え、利用の機会を均等に与えることができる個人利用を対象に検討を進めている。団体利用は、管理運営上の課題が多くあると認識しているため、今後、課題の整理に努めていく。



12月定例会議本会議の様子

個人情報保護の条例が新たに 制度の内容や今後の取組は

Q 現行の個人情報保護制度との相違点は。

市長 社会全体のデジタル化に対応した個人情報保護とデータ流通の両立を図るため、全国的な共通ルールが法律で規定された。具体的には、個人情報ファイル(※4)簿の作成・公表や、匿名加工情報(※5)の提供に関する提案募集を本市も行うこととなる。

Q 事業者等への匿名加工情報の提供に向けた今後の取組は。

市長 市としては、提供に当たり、データ活用の効果を最大化するために、新たな産業の創出や活力ある経済社会の実現に資するものであるかという視点で、提案募集を行っていく。

全員喫食の早期実現へ 中学校給食の今後の取組は

Q 学校給食あり方検討委員会の中間答申(※6)を受けた今後の対応は。

教育長 全員喫食の早期実現を図るため、中学校完全給食実施方針の改定に向けた中間とりまとめを策定した。引き続き、全員喫食の環境を活用した食育の充実等の検討を進めていく。

Q 給食センター設置や今後の運営に係る経費の財源確保は。

市長 センターの新規整備や各学校の改修等を行った場合、用地費等を除き概ね100億円を想定しており、積極的な特定財源の確保に努めていく。運営費は年間10億円程度と見込むが、民間活力の導入等により、効率的な運営を目指していきたい。

次期指定管理者の指定 選考で重視・評価した点は

Q 市営斎場の指定管理者を選考する際に重視した点は。

市長 増加する火葬需要に対応するためには、予約枠の拡大が最も重要であるため、より多くの予約枠の確保を可能とする施設運営と、老朽化が進行している設備の維持管理を重視した。

Q 市営駐車場(※7)の指定管理者候補団体からの提案で評価した点は。

市長 自転車駐車場は、キャッシュレス決済の導入や、市民からの要望が多い電動アシスト自転車等への対応を、自動車駐車場は、キャッシュレス決済の導入に加え、鉄道やバスへ乗り継いだ際の割引制度の提案等をそれぞれ評価した。



今回の指定管理者選考の対象施設である市営橋本駅北口第1自動車駐車場(左)、同自転車駐車場(右)

用語解説

※1 プラン

令和3年4月に策定された行財政構造改革プランのこと。南市民ホールにおいては改修・更新は行わずに、ホール等の類似機能を持つ南区の施設への集約化に向けた取組を実施する。

※2 オープンハウス

イベント会場や外部施設において、パネル等を用いて、事業の概要を説明しながら意見を聴取する方法

※3 受益者負担の在り方の基本方針

平成24年12月に策定したもので、市が提供する行政サービスの性質に応じた受益と負担をより適正な関係とするため、サービスを受ける方(受益者)の負担の基準をより明確化した。

※4 個人情報ファイル

一定の事務の目的を達成するため、特定の保有個人情報を容易に検索することができるよう体系的に構成した情報の集合物のこと。

※5 匿名加工情報

特定の個人を識別することができないよう個人情報を加工し、復元できないようにした情報

※6 中間答申

学識経験者等による検討委員会から、本市にとってふさわしい給食提供の実施方式として、センター方式を基本とし、新たなセンターを最低2か所は整備すべきことが答申された。

※7 市営駐車場

今回指定管理者を選考した、[橋本駅北口第1自転車駐車場他13施設]と[橋本駅北口第1自動車駐車場他5施設]を指す。



あき もと じん
秋本 仁
(自民党)

Q 老朽化が進む学校のプール 今後の在り方の検討は

教育長 改築や日常的な維持管理等に課題があるため、関係部局による検討会を設置し、市営プール等の活用など様々な観点から検討しており、年度内には基本方針を策定する予定である。

Q 前立腺がんの早期発見の取組 本市が実施した検診の状況は

市長 検診を開始した令和元年度の受診者数は1,432人で受診率11パーセント、令和3年度は1,749人で13パーセントである。この検診により、3年間で14人にがんが発見されている。

その他の質問 リニア中央新幹線関連事業など



もり しげ ゆき
森 繁之
(市民民主)

Q 障がい者が直面する困りごと 相談支援体制の強化は

市長 関係機関等と連携して日常生活や専門分野の相談支援に取り組んでいる。複合化・複雑化する支援ニーズへの対応とともに、相談体制の更なる強化にも取り組む必要があると考える。

Q 相模原駅北口地区まちづくり 外部検討会議(※)に求めるものは

市長 検討会議では、脱炭素の視点も踏まえつつ、導入施設の規模や配置、道路等の都市基盤など、土地利用計画の検討を進め、まちづくりの全体像について提示していただく予定である。

その他の質問 大規模災害に備えてなど

※相模原駅北口地区土地利用計画検討会議 土地利用計画の策定に向け、有識者等から意見を聴取し、行政運営上の参考とするため設置した。今年度は特に、脱炭素社会の推進の観点で計画の方向性について検討を行う。



障害者の相談支援窓口を設置している
南保健福祉センター



なん ば ひで き
南波 秀樹
(公明党)

Q 校内フリースクール(※)の設置拡充を 今後の予定や現場からの声は

教育長 モデル校の市内3中学校での継続を予定しており、引き続き取組の拡充を検討していく。中学校等に行った調査では、設置に向けて、担当する人員の確保等の要望が寄せられている。

Q 母子健康手帳のデジタル化推進 手帳アプリ(※)の今後の機能拡充は

市長 母子保健事業の参加予約の対象拡大、妊娠や子育ての状況に合わせた情報発信の充実、予防接種等の際に利用できる機能の検討など、更なる利便性の向上に向け取り組んでいく。

その他の質問 魅力あるまちづくりに向けて／防災減災対策など

※校内フリースクール 不登校児童生徒の学びの場を学校内に設けるもので、本市では「校内登校支援教室」と呼んでいる。

※母子健康手帳アプリ 本市では平成30年から「さがプリコ」を導入しており、成長の経過を表示できる機能のほか、市で実施する母子保健事業の参加予約や、様々な情報を発信する機能等がある。



矢部駅ふれあい地下道



ふ せ はつ こ
布施 初子
(自民党)

Q 道幅が狭く交通量も多い市道(※) 良好な通行環境への対策は

市長 必要な車道幅員を確保し、片側に歩道もあるため、現時点で拡幅の計画はないが、自転車通行の安全確保のため、見えづらいカーブ手前の減速を促す路面標示等の更新を検討していく。

Q 矢部にある一灯点滅式信号機(※) 撤去後の交通安全対策は

市長 県警察からは、地域住民等と十分な調整を図りながら撤去を進めると聞いている。市は、地域の声を伝えるとともに、事前調整の中で適切に役割を分担し、必要な対策を講じていく。

その他の質問 児童虐待防止対策など

※市道 市道淵野辺中和田。今回の質問では東淵野辺4丁目付近の区間を指している。

※一灯点滅式信号機 四方に1個ずつライトがあり、赤色点滅は一時停止、黄色点滅は注意して進行することが定められている。神奈川県警察は、警察庁からの通達に基づき、順次廃止する方針としている。



いま みや ゆう き
今宮 祐貴
(日本共産党)

Q 矢部駅ふれあい地下道 エレベーター設置に向けた取組は

市長 今後、地下道の利用形態を把握するため、より詳細な実態調査等を行うとともに、エレベーター設置の必要性を含め、地下道の利便性の向上について検討していく。

Q 民間児童クラブの運営費補助金 国の基準に合わせるべきでは

市長 国の基準は平成28年度からの運用だが、本市は平成29年度に改定している。国の制度への準拠は、待機児童の解消を図る中で、本市にふさわしい補助制度となるよう検討していく。

その他の質問 就学援助など



さくら い
桜井 はるな
(市民民主)

Q 相模大野ステーションピアノ事業 演奏の機会を増やす工夫は

市長 ピアノの演奏を通じて、相模大野のまちへの愛着や誇りなどの意識醸成を図るため、多くの方に演奏していただきたいと考えており、今回は1日当たりの演奏者数の枠を拡大した。

Q 本市の小児医療費助成制度 高校生世代へ拡大する考えは

市長 全国一律の制度にすべきと考えており、引き続き国等に要望を行うが、これまでの庁内会議での議論を踏まえ、今後、所得制限の撤廃等、制度の拡充について検討を進めていく。

その他の質問 後期高齢者医療制度の窓口負担の見直しなど



に し な み
仁科 なつ美
(市民民主)

Q 人工呼吸器等の使用者の把握 災害に備えての情報の集約は

市長 医療的ケアを必要とする方など、一部の把握に留まっているため、今後は、個別避難計画の作成等、災害時要援護者の避難の取組等を進める中で、使用者の把握にも努めていく。

Q 皆が親しむ図書館相武台分館 プラン(※)における検討状況は

教育長 令和4年5月実施のアンケート等を基に、利用状況等を取りまとめている。また、分館で活動する団体と意見交換を行っており、今後は、広く地域の意見も伺い、検討を進めていく。

その他の質問 デジタル化の推進／市内農業への支援など

※プラン 本市の行財政構造改革プランのことで、当該施設については、令和6～9年度中の廃止に向けた取組を実施し、地区内に公民館等を活用した図書室機能の確保を検討するとしている。



さ とう ひさ し
佐藤 尚史
(自民党)

Q リニア新駅に降りたくなる取組 本市観光資源の更なる活用は

市長 重要な観光資源である山や湖等の恵まれた自然環境を活用し、キャンプ場等の既存コンテンツの魅力を高めながら、周遊性の向上を図るとともに、魅力の更なる周知に取り組んでいく。

Q 中山間地域の子育て環境整備 「子どもの広場」の充実は

市長 市内に81か所ある子どもの広場は、地域の身近な居場所として有意義なものと考えている。地元自治会等が運営管理等を自主的に行っており、引き続き運営のサポートをしていきたい。

その他の質問 キャンプ場の魅力の向上／近隣自治体との連携など

12月定例会

質

市政全般にわ
ポイント

さがみん



議案以外
に関する
一般質問



うしろだ ひろみ
後田 博美
(公明党)

Q プラスチックストローの削減 学校給食用牛乳での取組は

教育長 県学校給食会との調整の結果、納入業者2社のうち1社は令和5年4月からストローレス容器に変更するとの回答を、もう1社も来年度中には対応が可能となる旨の回答をいただいている。

Q 都市計画道路淵野辺駅山王線 市境の宮前橋の整備状況は

市長 宮前橋周辺は令和4年6月に用地取得が完了し、町田市が橋の工事に係る設計等を行っている。今後、町田市において迂回路を整備した後、橋の架け替え工事等を実施する予定である。

その他の質問 心の健康／さがみはら防災マイスターなど



はにうだ がく
羽生田 学
(日本共産党)

Q 南市民ホール廃止案の説明内容 改修した場合の約3億円とは

市長 南市民ホールの運営を継続するためには、特定天井の改修や舞台調光装置の更新のほか、舞台機構の更新等も必要と考えていることから、改修経費を約3億円としたものである。

Q (仮称)大西大通り線の整備 現時点で測量を行う根拠は

市長 令和4年7月、橋本駅周辺整備推進事業に係る大規模事業評価で事業実施の対応方針を定めたため、現段階で実施可能な測量を行っており、修正等が必要な場合は適切に対応していく。

その他の質問 橋本駅周辺整備推進事業など

議

般 問

たる、一般質問の
抜き出しました。

の市政全般
質問を
と言うんだよ。



議会中継(録画)



わたなべ としあき
渡部 俊明
(自民党)

Q オール相模原で自転車事故ゼロへ 条例(※)制定後の団体との連携は

市長 市自治会連合会や市内の学校など様々な団体等に対し、啓発チラシの配布等により、安全利用に関する周知啓発を行ってきた。また、交通安全活動等を通じて意見交換を行っている。

Q 犯罪被害者等相談体制の充実 自助グループ(※)等との連携は

市長 犯罪被害者等の自助グループによる活動は、精神的な被害の回復のきっかけになりうる取組であると認識している。今後、お話を伺いながら、連携の可能性について検討していく。

その他の質問 交通利便性の向上など



いしかわ たつる
石川 達
(市民民主)

Q 5年目に入る森林環境譲与税(※) 来年度の予定額や取組は

市長 本年度と同額の約9,700万円を見込んでおり、これまでの取組を更に進めるとともに、病害虫被害による危険木の処理等への対応策などについて、検討している。

Q 都県境の山々と周辺のエリア 市内観光資源としての認識は

市長 都心から約1時間の距離で、自然の豊かさを満喫しながら楽しいひとときを過ごせる環境が大きな魅力の一方、登山口までの交通利便性や周辺エリアへの周遊性の向上等が課題である。

その他の質問 リチウムイオン電池の適正処分など

※条例 相模原市安全に安心して自転車を利用しようよ条例。自転車に関する事故の防止や自転車の秩序ある利用の推進等に寄与することを目的に、議員提案により平成29年12月に制定した。

※自助グループ 交通被害者やアルコール等の依存症、犯罪被害者など同じ問題を抱える人たちが自発的に集まるもので、問題を分かち合い理解し、乗り越えるために支え合うことなどを目的とする。



条例制定時の案内ポスター



eスポーツのイメージ

※eスポーツ エレクトロニック・スポーツの略で、主としてコンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦を競技として行うもの



おの ひろし
小野 弘
(自民党)

Q 淵野辺駅南口周辺まちづくり 民間活力導入に向けた検討は

市長 民間活力の導入を積極的に検討するため、今後は、必要な調査の実施を予定しており、その結果等を踏まえ、公共施設等の整備・運営に最適な事業手法を決定していく。

Q マンション管理の適正化推進 計画の中で示す指針の概要は

市長 相模原市マンション管理適正化指針には、管理組合が主体的かつ適正にマンションの管理運営に取り組むことや、長期修繕計画の適正な見直しを行うことなどを示している。

その他の質問 ものづくり企業の支援など



うすい たかひこ
臼井 貴彦
(市民民主)

Q 気軽に楽しめるeスポーツ(※) 市の認識と今後の取組は

市長 民間調査では約70%の認知度との結果が出ており、関心が高まっていると認識している。今後、健康・経済等様々な側面から市にもたらす効果を調査し、その在り方を検討していく。

Q 更なるごみ減量化・資源化へ 家庭ごみ排出量の現状は

市長 昨年度までの5年間で約13万トンから約12万7,000トンに減少し減量化が進む一方、紙類等の資源化できるものが約30%含まれており、分別をより一層進めることが課題と捉えている。

その他の質問 相模原駅周辺のまちづくり／教育環境の整備など



にしや かつみ
西家 克己
(公明党)

Q 高齢者が活躍できる環境を 就労支援の今後の方向性は

市長 生涯現役社会の実現に向けた、より一層の支援が必要と認識しており、引き続き、ハローワーク等と連携を図りながら、高齢者の就業ニーズに合わせた就労支援に取り組んでいく。

Q 全市民に届く物価高騰対策 下水道使用料減免の検討は

市長 影響を特に大きく受けている市民等の支援を行っていることから、減免による一律の支援は考えていないが、支払いが困難な方には、相談により、納付の猶予など必要な対応を図っていく。

その他の質問 市民参加型の行政運営を目指してなど



おの けんじ
小野 耕一
(自民党)

Q 津久井消防署烏屋出張所 機能充実にに向けた再整備は

市長 当該出張所は建設から48年が経過し、施設の老朽化と狭小により仮眠室の個室化や男女別トイレが設置されていないことなどから、消防庁舎に必要な機能、規模等を検討していく。

Q 県が所有する尾崎聖堂生誕地 市が所有して保存すべきでは

教育長 敷地内の石碑等の資源を活用しながら業績を広く発信することが重要と考える。敷地の所有等については、記念館(※)の在り方と併せ、関連団体等の意見も踏まえながら検討していきたい。

その他の質問 中山間地域の医療提供体制の充実／道路整備の推進など

※尾崎聖堂記念館 生誕地の屋敷跡に建設(昭和32年1月)されたもので、写真や遺品等のほかに、幅広い活動の足跡を物語る資料が保存・展示されている。

12月定例会議

一般質問



は せ が わ く み こ
長谷川 くみ子
(颯 爽)

Q 南市民ホールの存続について音響の代替施設がないのでは

市長 全ての要望には応えられない課題はあるが、文化活動を継続いただけるよう、用途等に合わせた代替施設の案内とともに、多目的ホール(※)の改修など、利用環境の整備等を行っていく。

Q 物価等高騰の中での年末年始生活に困窮する方への支援は

市長 各区の職員が輪番で、生活保護申請の受付や生活資金の貸付を行うほか、一時的な住まいはビジネスホテルを選択できるようにするなど、相談者の意向を伺いながら対応していく。

その他の質問 外国につながる子どもへの市と教育委員会のサポートなど

※多目的ホール 相模女子大学グリーンホール(相模原市文化会館)の多目的ホールを指す。定員240席で、床可変機構が備え付けられており、演劇・音楽・展示等の多様な利用ができる。



お お さ わ よ う こ
大沢 洋子
(市民民主)

Q 災害時要援護者用の仮設トイレ各避難所への配備の充実は

市長 本市では避難所への配備のほか備蓄も行っている。高齢化の進行などを見据え、ユニバーサル仮設トイレの必要量等の調査や、事業者との協定締結による確保等の方策も検討していく。

Q 効果的な子育て支援策の一つ学校給食費無償化の実施は

教育長 無償化には小学校は年間約17億円、中学校は現在の喫食状況で約3億5千万円の経費を要する。子育て世代への支援は重要と認識しているが、財政に与える影響が大きいと考えている。

その他の質問 女性の健康を守る取組／職員の接遇意識の向上など



の も と よ し み
野元 好美
(颯 爽)

Q 市民の気持ちに寄り添う場所まちの保健室(※)機能の強化は

市長 地区を拡大しながら、地域包括支援センター等が開催している。包括的な支援にも繋がることから、引き続き、地域における取組を支援し、実施地区の拡大に努めていく。

Q 安心して過ごせる児童クラブを待機児童数と解消の見込みは

市長 本年度の待機児童数は95人で、待機児童が多いクラブでは、すぐの解消は難しい状況だが、引き続き、学校施設等の活用や民間児童クラブとも連携を図りながら、解消に努めていく。

その他の質問 多様な意見の反映とバックカスティング思考の市政運営など

※まちの保健室 地域の身近な場所で、健康についての心配事や困りごとを、気軽に保健師や薬剤師等の専門職に相談ができる場のイメージ



お お さ き ひ で は る
大崎 秀治
(公明党)

Q 風水害のほか地震への備えも地震版マイ・タイムライン(※)の作成は

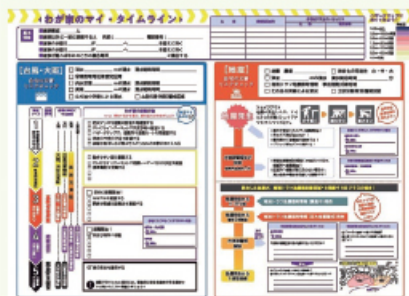
市長 事前の予測や準備が困難な災害を自分事として捉える契機になるものと考え。今後は、他自治体の取組を参考にしながら、地震災害に対応したマイ・タイムラインを作成していく。

Q 共生社会の実現に向けた取組継続が重要と考えるが状況は

市長 人権に関する事業の実施や、障害に関する理解の促進に取り組んでおり、令和5年1月には、書道家の金澤氏を招いて講演会を開催する。今後も、幅広い啓発活動を推進していく。

その他の質問 文化芸術の振興／幼稚園等の安全対策など

※マイ・タイムライン 災害発生に備え、自分や家族の取る避難に備えた行動を一人一人があらかじめ決めておく防災行動計画。現在本市では、風水害に備えたマイ・タイムラインの作成に取り組んでいる。



地震災害に対応した
マイ・タイムラインの一例(名古屋市)



く り は ら ゆ た か
栗原 大
(市民民主)

Q 緑区の三井地区から名手地区県道515号通行止めの復旧は

市長 沿道の山林を管理する神奈川県と調整を図るとともに、令和3年度に実施した詳細調査等の結果を踏まえ、地域の方々の意見を伺いながら、今後の対応について検討を進めていく。

Q 津久井地域の豊かな観光資源インバウンド政策への活用は

市長 市内のみならず国内外から多くの方に来訪してもらえるよう、地域資源を更に魅力的な観光コンテンツとして磨き上げながら、新たな観光資源の可能性についても研究を進めていく。

その他の質問 道路整備／津久井地域の青地、白地農用地など

詳しい内容については、
市議会ホームページや
議会中継(録画)を
ご覧ください。



相模大野駅前の様子



あ べ よ し ひ ろ
阿部 善博
(自民党)

Q 社会の激変が起きる時代でも教育に専念できる環境整備は

教育長 教員が児童生徒と向き合う時間を確保できるよう、学校における働き方改革を推進するとともに、児童生徒の命と健康を守り、安全・安心に毎日学べる教育環境の充実に努めていく。

Q 変化を迎えている南の玄関口思い描く相模大野の未来は

市長 にぎわいの創出等による持続可能なまちづくりが必要と考える。今後も、多くの人が訪れ、出会いやふれあい、活動の場として魅力に満ちたまちになるよう、市民とともに取り組む。

その他の質問 防災と危機管理の取組など

陳情の審議結果

不 採 択

- ▷「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出を求めることについて
- ▷安全・安心の医療・介護実現のため、人員増と処遇改善を求めることについて
- ▷介護保険制度の改善を求めることについて
- ▷医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げを求めることについて
- ▷国に私学助成の拡充を求めることについて
- ▷神奈川県に私学助成の拡充を求めることについて

- ▷感染症対策による学校行事の縮小・中止等について
- ▷学校等における黙食について
- ▷体育の授業等におけるマスク着用について
- ▷新型コロナウイルスワクチン接種の中止または市民に対して十分な説明を求めることについて
- ▷食育の観点から学校等における昼食時のルール見直しを求めることについて

継 続 審 査

- ▷市体育館弓道場廃止に関するについて

委員会の審査

上程された議案及び陳情は、所管の委員会に付託され、様々な視点から審査されました。主な条例等に関する質問事項は、次のとおりです。

総務委員会

個人情報の保護に関する法律施行条例…①
情報公開・個人情報保護・公文書管理審査
会条例 ……②
情報公開条例及び公文書管理条例の一部
改正 ……③
(①～③は一括審査)
○国の制度見直しによる個人情報の定義や
取扱いの変更内容
○政令市に義務付けられる行政機関等匿名
加工情報の提案募集の具体的な内容
○個人情報漏えい防止のための安全管理体制
【①、③は賛成多数により可決】
【②は賛成総員により可決】



民生委員会

令和4年度一般会計補正予算(第8号)所管部分
※子育て応援臨時特別給付金事業に関して
○全世帯への支援ではなく中学生までの給
付とした理由
○申請から給付までのスケジュール
○対象となる世帯に給付が行き渡るための
周知方法
【賛成総員により可決】

環境経済委員会

令和4年度一般会計補正予算(第8号)所管部分
※エネルギー価格高騰対策支援事業に関して
○省エネ機器更新促進補助金の交付対象と
なる事業者
○補助対象となる具体的な省エネ機器
○価格高騰の影響を受ける市内事業者から
の声の受け止め
【賛成総員により可決】

建設委員会

指定管理者の指定(橋本駅北口第1自転車
駐車場他13施設) ……①
指定管理者の指定(橋本駅北口第1自動車
駐車場他5施設) ……②
(①、②は一括審査)
○自動車駐車場の利用率の推移と利用を増
やすための取組
○今回選考された団体の評価点が高かった
主な理由
○このタイミングで指定管理者が負担する
修繕費の上限を変更した理由
【いずれも賛成総員により可決】

市民文教委員会

令和4年度一般会計補正予算(第10号)所管部分
※やまなみ温泉管理運営費に関して
○改修工事の工期延長による運営再開時期
への影響
○建築資材高騰の現状と今後の見通し
○休館期間中の地区内の路線バス運行への影響
【賛成総員により可決】

令和4年12月定例会議(主な議案)・令和5年第1回定例会開会会議 審議結果

凡例：○…賛成、×…反対 議案に対する討論が行われた場合、賛成討論は「賛」、反対討論は「反」を付記しています。

議案 番号	議案	自 民 党	市 民 主 党	公 明 党	日 本 共 産 党	颯 爽	無 所 属 議 員 A	無 所 属 議 員 B	議 決 結 果
令和4年12月定例会議 市長提出議案									
第116号	個人情報の保護に関する法律施行条例	○	○	○	×反	○	○	○	可決
117号	情報公開・個人情報保護・公文書管理審査会条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
118号	情報公開条例及び公文書管理条例の一部改正	○	○	○	×	○	○	○	可決
120号	市長等常勤の特別職の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	×	×反	×反	×反	可決
125号	指定管理者の指定(市営斎場)								可決
127号	指定管理者の指定(橋本駅北口第1自転車駐車場他13施設)	○	○	○	○	○	○	○	可決
128号	指定管理者の指定(橋本駅北口第1自動車駐車場他5施設)								可決
130号	令和4年度一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○賛	×	○	○	可決
143号	令和4年度一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年12月定例会議 議員提出議案									
第6号	市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正	○	×	○	×	×反	×反	×反	可決 (議長裁決)
7号	市議会個人情報保護条例	○	○	○	×	○	○	○	可決
令和5年第1回定例会開会会議 市長提出議案									
第1号	令和4年度一般会計補正予算(第11号)	○	○	○	○	○	○	○	可決

※12月定例会議のその他の議案19件は、全会一致で可決・同意しました。
詳細は市議会ホームページにも掲載していますので、ご覧ください。

議会内会派の構成

(議員の氏名は50音順、()内は略称)

自由民主党相模原市議団(自民党)						15人
秋本 仁	阿部 善博	大槻 和弘	大八木 聡			
小野 弘	小野沢耕一	折笠 正治	佐藤 尚史			
須田 毅	寺田 弘子	中村 昌治	服部 裕明			
布施 初子	古内 明	渡部 俊明				
市民民主クラブ(市民民主)						13人
石川 達	臼井 貴彦	大沢 洋子	小田 貴久			
金子豊貴男	栗原 大	小池 義和	桜井はるな			
鈴木 秀成	関根雅吾郎	仁科なつ美	三須城太郎			
森 繁之						
公明党相模原市議団(公明党)						8人
後田 博美	大崎 秀治	岡本 浩三	加藤 明德			
久保田浩孝	中村 忠辰	南波 秀樹	西家 克己			
日本共産党相模原市議団(日本共産党)						4人
今宮 祐貴	田所健太郎	羽生田 学	松永千賀子			
颯爽の会(颯爽)						3人
五十嵐千代	野元 好美	長谷川くみ子				
会派に属していない議員(無所属)						
榎本 揚助	(無所属議員A)	鈴木 晃地	(無所属議員B)			

ハラスメント防止研修を実施

令和3年度に、国において「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が改正されるなど、政治分野におけるハラスメント防止に向けた取組が求められています。そこで、本市議会では、令和4年12月26日に、議員を対象に「ハラスメント防止研修」を実施しました。

長谷川メンタルヘルス研究所の松野航大氏を講師にお招きして、ハラスメントを取り巻く最近の動向や、ハラスメントを防ぐための手法を、チェックリストや具体的な事例とともに分かりやすくお話いただき、理解を深めました。

今後も、議会内におけるハラスメント根絶に向けて、市議会一丸となって取り組んでまいります。



研修の様子

さがみはら市議会だよりを ご自宅にもお届けします！

さがみはら市議会だよりは、議会の活動状況をお知らせするため、定例会議ごとに発行しています。新聞折り込みで各家庭に配布しているほか、市役所や公民館等の公共施設に配架しています。また、市内の主な鉄道駅、一部のコンビニエンスストア等にもご協力いただき、配架しています。

新聞を購読していない市内在住の方で、ご自宅への配布を希望する場合には、相模原市コールセンター(042-770-7777)までお申し込みください。

※「市議会だより」のほか、「広報さがみはら」「選挙に関するお知らせ」「健康さがみはら」もお届けします。





SAGAMIHARA CITY COUNCIL

令和4年度常任委員会 活動レポート

常任委員会とは

議会で審議する議案を、いくつかの部門に分けて詳しく審査するのが「委員会」で、相模原市議会では常に5つの委員会(常任委員会)を設置しているんだよ。

今回は、令和4年度に開催されたそれぞれの委員会の中で話し合われた内容の一部を紹介するよ。

- 1 総務委員会：行政運営一般、シティプロモーション、財政、税金、災害対策、消防等の分野を審査
- 2 民生委員会：社会福祉、子育て支援、保健衛生等の分野を審査
- 3 環境経済委員会：産業、環境保全、公園、清掃等の分野を審査
- 4 建設委員会：都市計画、交通、住宅、道路、下水道等の分野を審査
- 5 市民文教委員会：市民生活、文化、区役所、学校教育等の分野を審査

①総務委員会

衛生環境に配慮した避難所運営のための物品整備等について審査



避難所に整備するエアベッドとテント

9月定例会議では、新型コロナウイルス感染症対策として、避難所における居住区画の区分けのために整備するエアベッド及びテントの仕様や選定理由等について、質疑を行いました。

②民生委員会

保育所等への給食食材費支援事業等について審査



6月定例会議では、食材費の高騰に伴い、保育所等を利用する子育て世帯への給食費の負担増を抑制するための補助等を行うに当たり、保育所等の給食費の値上げの検討状況等について質疑を行いました。

保育園での給食のイメージ

③環境経済委員会

スマートフォン決済を利用したポイント還元事業等について審査



9月定例会議では、物価高騰の影響を受けている市民等を支援するための、消費を喚起するスマートフォン決済を利用したポイント還元事業における実施スケジュール等について質疑を行いました。

ポイント還元事業のキャンペーンチラシ

④建設委員会

土壌汚染状況調査及び土質調査の経費等について審査



土壌汚染状況調査の様子

6月定例会議では、麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業における、土壌汚染が確認された宅地の汚染範囲を確定するための調査や廃棄物混じり土の活用を検討するための調査の目的等について質疑を行いました。

⑤市民文教委員会

義務教育学校の市立鳥屋学園設置等について審査



市立鳥屋小学校

9月定例会議では、市立鳥屋小学校と鳥屋中学校を廃止し、義務教育学校である市立鳥屋学園を設置するに当たって、これまで地域と行ってきた話し合いの経過等について質疑を行いました。

麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業に関する調査特別委員会

本委員会では、これまでに引き続き、下記の内容について協議等を行いました。

令和4年10月27日 記録の確認状況について

※調査活動はこれをもって終了し、次回以降、調査報告書に関する協議を行うこととなりました。



写真募集しています！

フォトギャラリーとしてさがみはら市議会だよりに掲載する写真を募集しています。市内のお気に入りの風景等をご紹介します。ご応募お待ちしております！

応募方法 Eメールか郵送で、住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント(50字以内)を書いて、政策調査課(Eメール seisakuchousa@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ
〒252-5277 中央区中央2-11-15 電話 042-769-9803

【注意事項】

- 応募者本人が相模原市内で撮影した写真のうち、他のコンテスト等への応募をしていないものに限りします。
- Eメールの場合、1通の容量は11MB以内で送ってください。
- 採用された方には連絡を差し上げます。なお、ご応募いただいた写真やデータ等は返却しません。
- 肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには相模原市議会は一切の責任を負いません。
- 掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、相模原市議会がホームページ等で使用することができるものとします。



さがみはらLOVE フォトギャラリー 「白い公園」

(南区下溝 県立相模原公園)
緑区 鈴木 明子さん

雪が降った翌日、メタセコイア並木には雪が積もり、舞った雪に朝日が当たりキラキラときれいでした。

(令和4年2月の応募作品)

相模原市議会の詳しい情報はコチラから→ 相模原市議会

※この市議会だよりは16万8,800部作成し、1部当たりの単価は8.47円です。
また、古紙配合率70%以上再生紙を使用し、ユニバーサルデザインの視点を持って取り組んでいます。

検索

ホーム
ページ

フェイス
ブック

インスタ
グラム

「いいね!!」してね!!

「フォロー!!」してね!!